

観察場所: 小学校

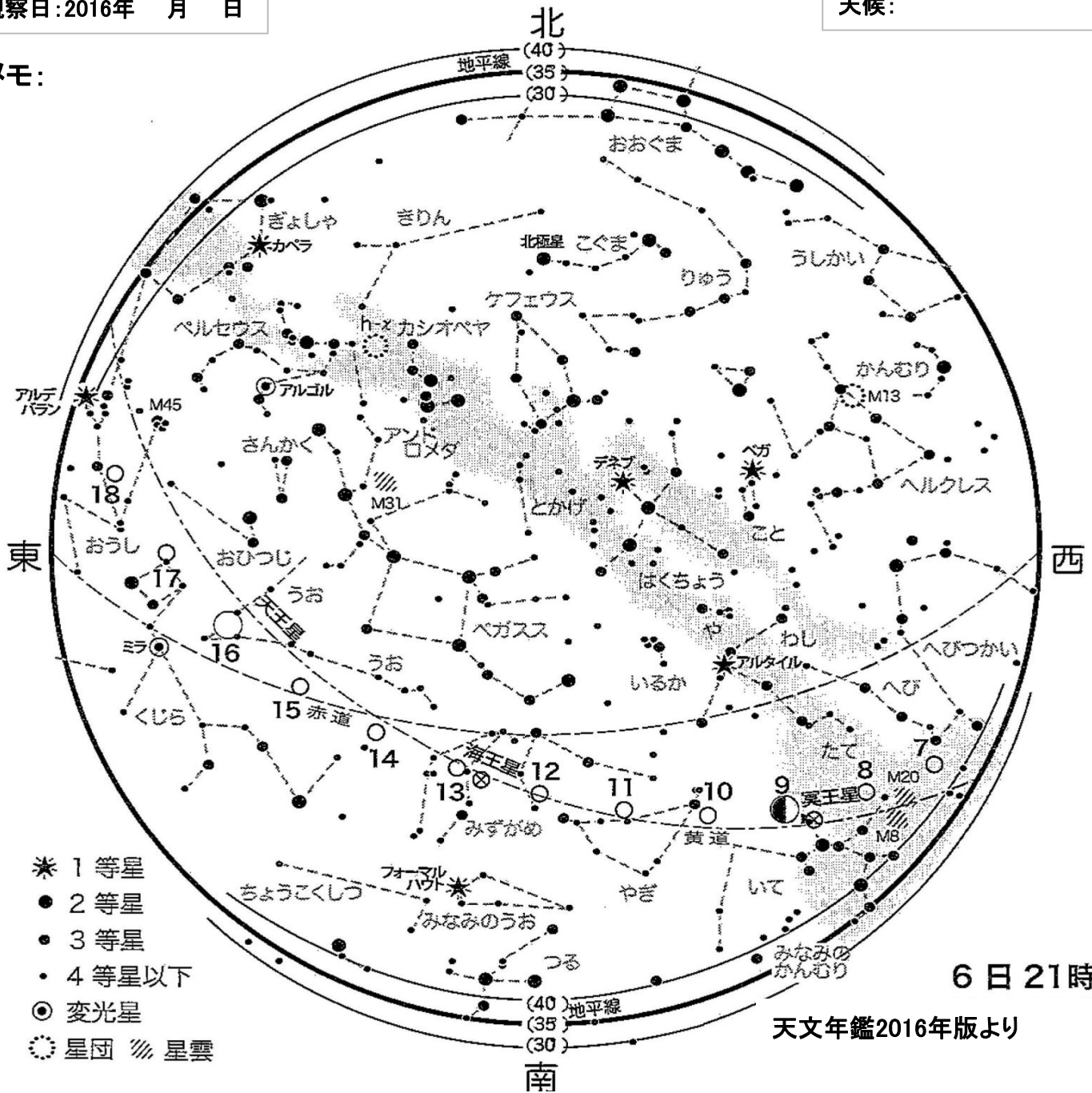
星空観察ノート

名前:

観察日: 2016年 月 日

天候:

メモ:



10月の話題

夜もふけると、夏の星座たちは西の空に大きく傾いており、秋の星座から冬の星座が東から昇りはじめています。この時期、はくちょう座が過ぎる夏を惜しむように、北西の方角に傾く。このとき地平線に対し十字架のように真っ直ぐ立って見える格好になる。このときが“北十字”とよばれるにふさわし光景となる。「みなみじゅうじ」は知名度のわりに小さな星座だが、北十字は大十字といわれるほど大きく立派な存在感がある。ぜひ、大十字架に見えるかどうか自分の目で確かめてほしい。

11日、明けの空で木星と水星が $0^{\circ} 52'$ に接近する。高度が低いので場所を選ぶこと。

16日、天王星がうお座で衝(+5.7等、視直径 $3''.7$)をむかえ観望の好期となる。

30日、夕方の南西の空で金星と土星が $3^{\circ} 02'$ に接近する。

豊中天文協会

ブログ



ホームページ

